

2024年度

特別入試 外国人留学生型
学生募集要項



おうてもん
追手門学院大学

— 目 次 —

■ アドミッション・ポリシー	1～2
1. 募集学部・学科および専攻・募集人員	3
2. 出願資格	3～4
3. 入試日程	4
4. 選考時間割	5
5. 選考方法	5
6. 試験場	5
7. 出願手続	5～9
8. 受験票の取得について	10～11
9. 受験上の注意	12
10. 感染症への対応	12
11. 志願者の個人情報の扱いについて	13
12. 身体に障がいのある人、不慮の事故による負傷者、 疾病者の受験について	13
13. 合格発表	13
14. 入学手続	14
15. 在留手続	14
16. その他	14
17. 入学金・学費・諸費(2024年度)	15
18. 追手門学院大学 私費外国人留学生オナーズ授業料減免	15
19. 試験場への案内	16

■ アドミッション・ポリシー

文学部

文学部では「人間とは何か」を追求する人文的アプローチによって、日本文学、日本語、歴史文化、建築文化などの事象を「日本文化」「美・様式」をキーワードに学んでいきます。

そして、この学びを通じて、「人間の文化的な営み」に対する理解力と思考力を獲得します。そのうえで、その専門的知識を社会に向けて、自らのことばで発信することのできる能力をもった人材の養成を目的としています。

このような目的実現のため、文学部ではつぎのような関心と主体性、さらには意欲をもった学生を求めます。

- (1) 「人間とは何か」を追求する知的な営みとしての人文学に関心がある学生。
- (2) 日本文学、日本語学、歴史・文化、美学・建築文化を通じての人文学の学びに主体的に関わることのできる学生。
- (3) 専門的な知識を獲得し、それらを活用すること、またそれらをもとに新しい文化や時代を創造することに意欲のある学生。

「人間とは何か」の追求を学問的関心とする人文学が扱う領域は多方面に及びます。そのため、専攻の枠にとどまることのない「超域」的、学際的な学修が要求されるところです。たとえば、ある文芸作品や歴史的遺産、建造物は、その時代の言語や宗教、生活様式、政治経済などの国のあり方、さらには異文化との接触などと密接に関わっています。このような人文学の学びに求められるのは、国語や日本史の知識だけではありません。地理、世界史、政治経済、公民、英語、美術、さらには数学や物理といった理系分野をも含んだ、高校での学びで得られる幅広い基礎的知識とその運用能力も必要となります。こうした力は人文学を学ぶ上で身につけておくべき能力です。

国際学部

国際学部では、日本と世界を取り巻く国際社会のありかたについて多角的・多面的に考え、自ら問題点を見つけ出し、それを解決する方法を、日本語と英語で広く発信することができる高度国際人の養成を目指しています。

この目標を達成するために、国際学部では次のような志と意欲を持つ入学者を求めています。

- (1) 英語を駆使して国際的に活躍したい者
- (2) 世界が抱える諸問題を多角的・多面的に考えることのできる者
- (3) 世界と日本の架け橋になりたいと志し、行動することができる者

国際学部では、複数の学問分野をまたぐ国際的な事象を深く探究します。特に、英語をツールとして、グローバル(Global+Local)な視点から、諸事象を主体的・分析的・批判的に考察し、その成果を他者と共有します。また、グローバルな場面で、適切な判断と具体的な行動を取るためのベースとなる知識やスキルを育成するとともに、国内外で多様な経験を積み上げます。

そのためには、英語と日本語の言語運用能力のみならず、地理歴史、公民、数学、理科等の各科目の知識を持ち、それらの基本的な内容を理解していることが必要です。

これらの力は、国際学部で学ぶためにぜひ身につけておいてもらいたい能力です。

心理学部

心理学部では、入学する皆さんが、心理学や人工知能・認知科学分野の基礎的知識・技能を学び、人間の心や情報について深くかつ幅広く考える力を身につけることを目指します。また、そこで身につけた知識や考える力を社会の中で生かし、豊かな人生を送るための教育及び今後急速に変化していく情報化時代を生きるための教育を行うことを目標としています。

このような目標を達成するために、心理学部では、

- (1) 人間の心や行動、情報に対する幅広い関心と探求心を持っている。
- (2) 文理を超えた幅広く開放的な思考の力を持っている。
- (3) 自分や他者の心に向き合い、他者とのつながりの中でお互いが豊かに生きるための科学的知識・技能を学ぼうとする意欲がある。
- (4) 心理学、人工知能・認知科学に関する理論や方法を習得できるまで主体的に努力する粘り強さを持っている。
- (5) 卒業後は、心理学、人工知能・認知科学の知識を活かして社会に貢献しようと考えている。

以上のような心と意欲と能力を持つ学生を求めています。

心理学部では、専門の学術的な論文を読み、心についての実証的研究や情報学に関わる勉学を進めていくために、国語、数学、英語などの各科目についての知識を有し、それらの基本的内容を理解していることが必要です。具体的には、心理統計学や人工知能を学ぶためには数学の知識が必要です。また、英語を中心とした語学力は、欧米の学術論文を読むために必要不可欠です。さらに、日本語で書かれた文章の読解、自分の主張を他者に伝えるための語彙力・表現力等国語の力は、学問を学ぶための基本的な能力であると同時に、対人コミュニケーション力の基礎をなし、心理学や人工知能・認知科学で学んだことを実践するうえでぜひ身につけておきたい能力です。

社会学部

社会学部では、社会のすべてのことが研究対象となります。人間社会をみつめ、「社会と人」や「人と人」の関係について考えるのが社会学部の学びです。その学びを通じて、豊かな人間性と社会性を支える広い教養を身につけ、基礎的な社会学部の学問内容及び方法を理解できるようになる必要があります。

また、自ら設定した課題について、社会学の基礎的な研究方法を、用いて考察することができ、社会の諸相や人間の行動への関心を持って社会学に取り組み、社会における自分の役割を自覚することができるようになることが必要です。

さらには、生きた文化や生きた社会を創ることに寄与でき、他者の声に耳を傾け、自分の考えを言葉や文章によって的確に伝えることができ、社会学の知をもって地域や社会に参加できるようになることが重要です。そのような人材を養成することを目標としています。

- (1) 大学の学びに必要な基礎学力としての知識や能力がある (知識・理解)
- (2) 物事を多面的かつ論理的に考察することができる (思考・判断)
- (3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる (表現)
- (4) 社会、人間、文化、スポーツ、環境などにかかわる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある (関心・意欲)
- (5) 積極的に他者と関わり、対話を通して相互理解に努めようとする態度がある (態度)

社会学では、すべての社会現象が研究対象となるので、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの各科目についての知識を有し、それらの基本的内容を理解していることが必要です。

たとえば、文化論や社会環境、人間関係論を学ぶには地理歴史や理科の知識が必要となります。文章を理解し正確なコミュニケーションをするためには国語や外国語の知識とその運用能力が必要です。

これらの力は、社会学を学ぶ上でぜひ身につけておいてもらいたい能力です。

法学部

法学部では、組織として研究対象とする中心的な学問分野を「法学分野」として、法学分野に関する教育研究を通して、「法律に関する基礎的・基本的な知識と技能の習得のもと、法律の理論や手法を活用し、法律に関する諸活動を主体的・合理的に行うことのできる能力と態度を育成する」ことを教育研究上の目的としています。

また、法学部では、「幅広く深い教養及び主体的な判断力と豊かな人間性を身に付け、法に関する専門知識及び法知識の基礎となる基本事項並びに思考方法といった法的素養を有して、それらを社会の様々な場面に適用できる応用力をもって、社会の様々な分野で日常的に生じる法的な業務や諸問題を的確に処理することのできる職業人」を養成するための教育課程の編成としています。

この法学部における教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえて、入学者選抜の基本的な受入れ方針は、法律や法律の諸活動に対する興味と関心及び学部教育に対する学習意欲を有しており、学部教育を受けるに相応しい基礎学力と適性能力を有している者を受け入れることとします。

法学部の具体的な入学者受入れの方針は、以下の通りとします。

- (1) 法律と法律の諸活動に対する興味や関心と学部教育に対する学習意欲を有している。
- (2) 高等学校で履修した主要科目について、教科書レベルの基本的な知識を有している。
- (3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる。

経済学部

経済学部では、商都大阪を基盤にし、世界に通用する経済教育を目指しています。経済学の知的最前線を学ぶ中で、経済分析力や論理的思考を身につけ、問題解決力や構想力を培い、卒業後も生涯にわたって学ぶ姿勢を保つことができ、行動力とチームワークを身につけたビジネスリーダーをはじめとして、社会に役立つ人材の養成を目標としています。

こうした目標を達成するため、経済学部では

- (1) 政治・経済・社会問題に対して知的的好奇心と、自主的・積極的に問題解決に取り組もうとする強い意志
- (2) 豊かな構想力と人間性を身につけるために、経済学を中心に幅広い分野の学問を積極的に学び取れる思考力
- (3) 経済学に関する専門知識を基に、経済・産業界のリーダーとして活躍しようとする意欲

以上のような意欲と能力を持つ入学者を求めています。

経済学では、経済現象だけでなく、世界や日本の歴史、社会問題を分析し考察します。そのためには、国語、地理歴史、公民、数学、英語の各科目についての十分な知識を有し、それらの根本を理解していることが必要です。たとえば、経済統計を学ぶには数学の知識が、グローバル化著しい経済を理解するには地理や歴史の考察が、文章を理解し正確なコミュニケーションをするためには国語や英語の運用能力が必要です。これらの力は経済学を学ぶ上でぜひ身につけておきたい能力です。

経営学部

経営学部では、経営および関連領域に関する知識と実践的な経験を通して、企業やNPOなどの継続的事業体の活動に応用できる能力を身につけた社会的責任感のある学生を養成することを目的としています。こうした目標を達成するために、経営学部では

- (1) ビジネスおよびビジネスに関わる内容に関心がある
- (2) 自分の意見や体験を適切な表現で表明できる
- (3) 物事を論理的・数量的に考えることができる
- (4) 自らのこれまでの活動成果を大学での学びに活かそうとする

といった意欲とところざしを持ち、自ら設定した目標に向かって主体的に行動できる学生の入学を期待しています。

経営学部では、企業や組織の経営に関するさまざまな分野の諸科学を学びます。そのためには、国語・地理・歴史・公民・数学・英語などの各科目についての知識を有し、それらの基本的理解をすることが必要です。また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、日本語の知識とその運用能力は必須です。さらに、ビジネスの現場では、数量的な思考に基づく経営判断が必要であったり、身近な仕事で外国語能力を要求されたりすることがあります。これらの基礎的な能力も経営学部では必要です。

地域創造学部

地域創造学部は、「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身につけ、職業人として、また地域の生活者として、生涯にわたり学び続けるとともに、持続可能な地域・社会を創造することに主体的に参画する地域イノベーション人材を養成することを目的としています。

この目的を実現するために、地域創造学部では、以下に示す関心や意欲、幅広い基礎知識をもっている者を求めます。

- (1) 主体性をもって地域の様々な人や団体と連携・協働し、地域・社会に新たな価値を創造することや、より豊かな地域・社会を形成すること、持続可能な社会の創造に高い関心をもっている。
- (2) 家族や学校、近隣地域など自身が所属する社会(コミュニティ)において、政治・経済・行政・文化・福祉など日常的に展開される諸活動や社会(コミュニティ)を取り巻く問題・課題を考えることに高い関心をもっている。
- (3) 地域政策や地域経済、中小企業の活動などに関心を持ち、卒業後に、地域活性化に関わる自治体や企業で活躍したいという強い意欲をもっている。
- (4) 暮らしをとりまくさまざまなデザインに関心を持ち、卒業後に、地域の特性を踏まえた、都市インフラや居住空間、福祉、地域コミュニティを守り、育て、創造する分野で活躍したいという強い意欲をもっている。
- (5) 観光産業の基盤となる自然・文化・くらしといった地域資源に関心を持ち、卒業後に、観光を通じて持続可能な社会の実現を目指す分野に従事したいという強い意欲をもっている。
- (6) フードシステムや食文化などに関心を持ち、卒業後に、食資源を活用した地域づくりに従事したいという強い意欲をもっている。

地域創造学は、経済学や経営学、社会学など複数の学問分野にまたがる学際的な学問です。加えて、地域(ローカル)を考えるためには、グローバルな視点も必要です。

そのため、国語・数学・地理・歴史・政治経済・公民・英語など幅広い科目の知識を身につけ、基本的な理解をしていることが必要です。

具体的には、地域の特色をとらえ、地域の問題・課題の解決策を考えるためには、地理・歴史・政治経済・公民といった知識が求められます。様々な地域を比較、分析するには基本的な数学の知識が必要になる場面もあります。

また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、国語や英語の知識とその運用能力が必須となります。これらの能力は地域創造学を学ぶ上で、ぜひ身につけておきたい能力です。

1 募集学部・学科および専攻・募集人員

学部	学科・専攻	募集人員
文 学 部	人文学科 日本文学専攻	若 干 名
	人文学科 歴史文化専攻	
	人文学科 美学・建築文化専攻	
国 際 学 部	国際学科 グローバルスタディーズ専攻	
	国際学科 国際文化専攻	
心 理 学 部	心理学科 心理学専攻	
社 会 学 部	社会学科 社会学専攻	
	社会学科 スポーツ文化学専攻	
法 学 部	法 律 学 科	
経 済 学 部	経 済 学 科	
経 営 学 部	経営学科 経営・マーケティング専攻	
	経営学科 ビジネス法務専攻	
	経営学科 ビジネス心理専攻	
	経営学科 情報システム専攻	
地 域 創 造 学 部	地 域 創 造 学 科	

※心理学部 心理学科 人工知能・認知科学専攻の募集は行いません。

2 出願資格

外国籍を有し、以下に定める【1】共通要件のいずれかに該当し、【2】および【3】すべての要件を満たす者。入学後の在留資格は「留学」であること。

※日本国内居住者のみ出願できます。

【1】共通要件

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者。
 - ※ 「外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者」とは、「外国の高等学校を卒業した者または卒業見込みの者」が対象です。外国の高等学校には、「日本にある外国人学校」および「文部科学大臣が認定した在外教育施設」は含みません。
 - ※ 日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等に在学した者は、その期間が通算3年以内である場合に限ります。ただし、通算3年以内であっても、日本の高等学校または中等教育学校のみを卒業した者、および2024年3月31日までに卒業見込みの者は出願資格を有しません。
 - ※ 中等教育機関の所在国を問わず、最終的に日本の教育制度による高等学校に相当する教育機関を修了した者、または修了見込みの者は出願できません。
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を認定する当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者で、2024年4月1日までに満18歳に達する者。
- (3) 中等教育の課程修了まで12年を要しない国の学校教育を修了した者で、文部科学大臣が指定した「我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程(準備教育課程)」を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレアのいずれかの資格を外国において取得した者。
- (5) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者。
- (6) その他本学において、前記(1)～(5)と同等以上の資格を有すると認められた者で、2024年4月1日までに満18歳に達する者。

【2】日本語要件

以下のいずれかを受験し、証明書類によってそのスコア等を証明できる者。

資格試験	指定要件		
	国際学部	心理学部	文学部 経済学部 経営学部 地域創造学部
日本留学試験「EJU」 日本語 (記述、読解、聴解・聴読解)	220点以上/450点満点 対象試験(いずれか一つ) ①2022年度第2回 ②2023年度第1回	220点以上/450点満点 対象試験(いずれか一つ) ①2022年度第2回 ②2023年度第1回	220点以上/450点満点 対象試験(いずれか一つ) ①2022年度第2回 ②2023年度第1回
総合科目	-	受験必須	-
日本語能力試験 JLPT 実施：国際交流基金 日本国際教育支援協会共催	N2以上	N2以上	N2以上
J.TEST 実用日本語検定	A-Cレベル600点以上	A-Cレベル500点以上	A-Cレベル500点以上
BJT 日本語能力テスト	500点以上	-	-
JPT (日本語能力試験) 実施：一般社団法人 日本語能力試験実施委員会	600点以上	-	-

【3】英語要件

以下のいずれかを受験し、証明書類によってそのスコア等を証明できる者。

出願開始日よりさかのぼって2年以内に実施された試験の証明書類を有効とします。

資格試験	指定要件
TOEIC® Listening and Reading	800以上
IELTS™ (Academic Module)	5.5以上
TOEFL iBT®	74以上

※原則として、英語を母国語とする志願者については、その出身国において英語により初等教育および中等教育を修めたことを証明できる書類を提出することにより、『英語能力を証明する書類』(8ページ 出願書類⑧)の提出を免除します。なお、この免除措置の適用を検討している場合は、必ず出願期間開始前に国際連携企画課までお問い合わせください。

<お問い合わせ> 国際連携企画課 私費外国人留学生担当 shihi@otemon.ac.jp

3 入試日程

試験日	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
2023年12月16日(土)	2023年11月21日(火) ～11月30日(木) (当日消印有効)	2023年12月25日(月)	2024年1月10日(水)

4 選考時間割

学部	受験説明	小論文	受験説明	面接
心理学部	9:50	10:00～11:00 日本語/800字	11:20	11:30～ (日本語のみ/10分程度)
国際学部			11:20	11:30～ (日本語・英語/20分程度)
文学部 社会学部 法学部 経済学部 経営学部 地域創造学部			11:20	11:30～ (日本語のみ/10分程度)

5 選考方法

「面接」および「書類審査」によって総合的に判断し、合否判定を行います。
※なお、心理学部のみ「小論文」を選考に含みます。

6 試験場

本学 茨木総持寺キャンパス(茨木安威キャンパスではありません。)

7 出願手続

(1) 出願期間・方法

出願手続は、インターネット出願サイトにおいて情報を登録し、出願書類を郵送します。
インターネットの利用可能なパソコン、タブレット、スマートフォンを準備してください。
2023年11月21日(火)10:00～11月30日(木)23:59
インターネットによる出願登録は11月30日(木)23:59まで。
郵送による出願書類の送付は11月30日(木)当日消印有効。

(2) 入学検定料 35,000円

インターネット出願登録の完了後、WEB上で入学検定料の支払手続を行います。
入学検定料の他に、990円の支払手数料が必要です。
いかなる場合も領収書の再発行はしません。領収書は大切に保管してください。

(3) インターネットによる出願登録

インターネット出願は、**Step1・Step2・Step3**の手順で行います。
入学検定料のお支払いについては、現金でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。

Step 1 インターネット出願登録

① インターネット出願登録ページにアクセス

追手門学院大学のホームページにアクセスし、「ネット出願」をクリックしてください。

追手門学院大学トップページ <https://sak-sak.net/app/ogus>



② 試験情報の登録

志願先を選択してください。

③-1 志願者情報の登録

氏名、住所、電話番号、メールアドレス、出身校等を登録します。

[注1] 氏名(漢字)

氏名に漢字がある場合は、可能な限り日本で使用されている文字に置き換えて登録してください。

氏名に漢字がない場合は、母国での読み方をカタカナで登録してください。

[注2] 氏名(カタカナ)

母国での読み方をカタカナで登録してください。

[注3] 出身校

「高校検索」をクリック。「都道府県」で「その他」を指定し、「検索」をクリック。「52000E 外国の学校」を選択してください。

[注4] 卒業・認定年月

正規の学校教育における12年の課程を修了した際の日本の高等学校に相当する出身学校について登録してください(現在在籍している日本語教育機関についてはありません)。

[注5] 登録されたメールアドレスに、登録完了および入金完了のメールを送信します。

また、緊急の連絡をする場合がありますので、メールアドレスは必ず登録してください。

メールアドレスを登録する際は、ドメイン(@sak-sak.netと@otemon.ac.jp)を、あらかじめ受信指定してください。

[注6] 本登録における文字入力は、JIS漢字コードにおけるJIS第1水準および第2水準まで対応しています。

JIS第3水準以上の文字は代替文字を使用してください。

[注7] アップロードする画像データは、出願前3か月以内に証明写真として撮影したもので、上半身正面、脱帽、背景無地、カラー画像に限ります。

証明写真等プリントアウトした写真を撮影したものは使用できません。

胸から上が表示され、頭が切れないように画像サイズおよび位置を調整し、画像を切り取ってください。

出願写真として使用不可と判断された場合は、再度手続が必要になることがあります。

写真は入学後に配付する学生証に使用します。

③-2 ユーザ登録の実行

受験票を取得する際、ユーザIDとパスワードが必要です。必ずユーザ登録を行ってください。

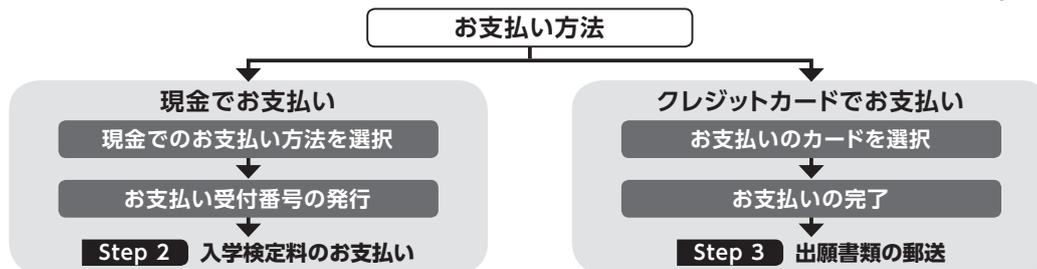
※出願登録の完了後、出願受付番号(受験番号ではありません)が発行されます。

④ お支払い方法の選択

現金支払い(コンビニエンスストア、銀行)またはクレジットカード支払いを選択します。

※現金でお支払いの場合は、インターネット出願登録後にお支払いを行い、領収証をお受けください。(Step2へ)

クレジットカードでお支払いの場合は、領収証は不要ですので、必要書類の送付を行ってください。(Step3へ)



Step2へ

Step 2 入学検定料のお支払い(現金でお支払いの場合)

現金でお支払いの場合は、以下の支払い方法がご利用できます。

コンビニエンスストア

LAWSON あなたと、コンビニに、 FamilyMart 7-ELEVEN Daily 7-Eleven Sercemart

領収証

ペイジー auじぶん銀行

明細票

ご利用になられるお支払い方法の手順で、検定料のお支払いを行い、領収証(明細票)をお受け取りください。領収証(明細票)は大切に保管してください。詳しいお支払い方法については、インターネット出願画面の「支払方法」を参照してください。

※クレジットカードについて
クレジットカードでお支払いの場合は、以下の支払い方法がご利用できます。



Step 3 出願書類の郵送

出願書類	注意事項	対象者
①写真	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願登録の際に画像データをアップロードした場合は郵送不要 出願前3か月以内に証明写真として撮影したもので、上半身正面(胸から上)、脱帽、背景無地、カラー写真に限りです。 縦4センチ×横3センチ 裏面に氏名を記入 封筒にそのまま入れて郵送してください。 入学後に配付する学生証に使用します。 	全員
②入学志願調書	<ul style="list-style-type: none"> 本学所定の用紙：本人の自筆 	全員
③出願時に在籍している機関(日本語学校または専門学校等)の成績証明書および出席状況証明書【原本】	<ul style="list-style-type: none"> 出願時に在籍している機関(日本語学校または専門学校等)が作成・厳封した成績証明書と出席状況証明書を提出してください。 出願前3か月以内に発行されたもの。 全ての期間の成績および出席状況が記載されたものを提出してください。 	全員
④出身高等学校の卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書【原本】	<ul style="list-style-type: none"> 出身高等学校が発行し、証明した証明書の原本を提出してください。 発行者において厳封されたもので原本(オリジナル)に限りです。 原則として出願前3か月以内に発行されたもの。 高等学校に進学していない、中途退学した等の理由で高等学校を卒業しておらず、日本国外にて高等学校卒業程度認定試験に相当する試験に合格している場合は、試験の合格証明書を提出してください(その場合、高等学校の卒業証明書は必要ありません)。 出身国・地域の教育制度上、国家試験等の統一試験合格が大学入学資格と中等教育の卒業要件を兼ねる場合は、その試験の成績評価証明書を提出してください。 卒業証明書がない場合は、卒業証書のcertified true copyを提出してください(卒業証書の原本は提出しないでください)。 ※certified true copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業もしくは在籍している高等学校または大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー。日本語学校は公的機関とは認められません。 	全員
⑤出身高等学校の成績証明書【原本】	<ul style="list-style-type: none"> 全学年の成績が記載されたもの。複数の学校に在籍した場合も全ての学年分を提出してください。 国の教育制度により成績証明書がない場合は、各学期の成績・評価のある書類の原本を提出してください。 大学進学に必要な統一試験を受験した場合は、その「成績評価証明書」を提出してください(実施国のみ)。 高等学校に通わず、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した場合は、その合格証明書および成績証明書の原本を提出してください。 	全員

出願書類	注意事項	対象者
⑥準備教育課程修了証明書または修了見込証明書【原本】	・中等教育の課程修了まで12年を要しない国の学校教育を修了した者で、我が国の大学に入学するための準備教育課程を修了した者または2024年3月31日までに修了見込みの者は、その修了証明書または修了見込証明書の原本(オリジナル)を提出してください。	出願資格【1】共通要件(3)該当者のみ
⑦日本語に関する試験の証明書類(いずれか一つ)	【日本留学試験(EJU)の場合】 受験票または成績通知書のコピー	全員
	【JLPT・J.TEST・BJT・JPTの場合】 成績証明書の原本	
⑧英語能力を証明する書類【原本】(いずれか一つ) ※出願開始日よりさかのぼって2年以内に実施された試験の証明書類を有効とします。	TOEIC® Listening and Reading	全員 (注)
	IELTS™ (Academic Module)	
	TOEFL iBT®	
⑨パスポートのコピー	・出願時に有効なパスポートの氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限が確認できるページをA4サイズの下向きにコピーしたもの。 ・コピーする際は、文字や記載内容が切れないように注意してください。	全員
⑩在留カードのコピー	・出願時に有効な在留カードのコピーを提出してください。 ・裏面に記載事項がなくても、必ず表・裏両面をA4サイズの下向きにコピーしてください。コピーする際は、在留カード番号が切れないように注意してください(番号が切れているものは受理しません)。 ・在留カードを更新中の場合は、現在の在留カード(表と裏)のコピーを提出し、更新後、新しい在留カード(表と裏)のコピーを提出してください。	全員

(注)原則として、英語を母国語とする志願者については、その出身国において英語により初等教育および中等教育を修めたことを証明できる書類を提出することにより、『英語能力を証明する書類』(出願書類⑧)の提出を免除します。なお、この免除措置の適用を検討している場合は、必ず出願期間開始前に国際連携企画課までお問い合わせください。

<お問い合わせ> 国際連携企画課 私費外国人留学生担当 shihi@otemon.ac.jp

・出願書類は、すべて原本(オリジナル)の提出を原則とします。

・卒業(修了)証明書、成績証明書等の提出書類が日本語・英語以外の言語で作成されている場合は、公的機関(大使館・領事館、中国においては公証処)または本国で翻訳公証を受けた日本語訳を添付してください。翻訳公証を提出できない場合は、出身日本語学校等による翻訳証明書でも認めますが、必ず学校の公印が必要です。

・卒業(修了)証明書および成績証明書類の原本照合・返却について
出身高等学校等において、証明書の原本が1通しか発行されない場合に限り、本学での原本照合のうえ、当該証明書の原本を返却します。

返却を希望する者は、出願書類に下記①～④を記入したメモを同封してください。

- ①原本照合・返却を希望する証明書
卒業(修了)証明書
成績証明書
- ②返却を希望する理由
- ③返却希望日
- ④返却先住所

<注意>

・卒業(修了)証明書・成績証明書の返却は、出願期間内に申し出があったものについてのみ対応します。出願締切後や試験当日に申し出た場合は対応しませんのでご注意ください。

・郵送に伴う書類の紛失や返却の遅延に伴う損害について、本学はいっさい責任を負いません。

・英語能力を証明する書類および日本語に関する試験の証明書類の返却については対応しません。

《中国国内の教育機関卒業・修了者へ》

中国国内で発行された卒業証書、成績表、学位証明書等の認証手続は、CHSI 中国学歴・学籍認証センター 日本代理機構(株式会社メリットファイブ内:03-6909-2235)においてのみ認証が可能です。その他の機関が発行したものは認証書と認められませんのでご注意ください。

・出願書類は、すべて本学所定の封筒を使用し、**必ず簡易書留扱いの速達便で郵送してください。**

<書類送付先> 〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 追手門学院大学 入試課

(4) 注意事項

- ① 入学検定料の支払い後は、出願登録内容の変更はいっさい認めません。
- ② いったん納入された入学検定料および受理した出願書類は、理由のいかんにかかわらず返付しません。
- ③ 出願書類に不備・不足がある場合は、出願受付ができない場合があります。
- ④ 写真が不鮮明な場合は、再提出をお願いすることがあります。
- ⑤ 出願登録内容に虚偽の内容および出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合には、合格または入学を取り消します。
- ⑥ 出願最終日はネットワーク等が混雑し、アクセスしにくくなる場合があります。余裕を持って出願してください。

8 受験票の取得について

受験票は郵送しません。各自受験票を印刷して、試験当日に必ず持参してください。

(1) 受験票取得開始日時：2023年12月6日(水)10:00

(2) 受験票の取得方法

- ① インターネットでお願登録ページにアクセスします。
本学ホームページからOIDAI入試ナビにアクセスし、「ネット出願」をクリックしてください。



<https://sak-sak.net/app/ogus>

- ② 「個人情報の取り扱いについて」を確認し、「上記事項に同意する」のチェック欄をクリックしてください。
- ③ 「ユーザ登録済の受験生」に、出願時に登録したユーザIDとパスワードを入力し、「出願状況確認」をクリックしてください。

図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

The diagram illustrates the application process flow. It starts with a privacy policy notice: '個人情報の取り扱いについて' (Regarding the handling of personal information). Below this, a checkbox labeled '上記事項に同意する' (I agree to the above terms) is shown with a checkmark. An arrow labeled '出願開始' (Start Application) points to two options: '初めて出願する受験生' (First-time applicant) and 'ユーザ登録済の受験生' (Registered user). The 'Registered user' option is highlighted with a red border and a circled '3'. It shows input fields for 'ユーザID' (User ID) and 'パスワード' (Password), and buttons for '出願状況確認' (Check application status) and '出願開始 (ユーザ登録済の方)' (Start application (Registered user)). A note at the bottom states: '※志願者のプライバシー保護のため、インターネット出願画面においてSSL暗号化の高度なセキュリティによって保護されています。' (To protect applicants' privacy, the internet application screen is protected by high-level SSL encryption security).

- ④ 出願受付番号欄の「2006」から始まる番号をクリックしてください。

確認する出願状況を選択します。該当する出願受付番号をクリックしてください。

出願日時	出願受付番号
2023/11/21 15:00:00	④ 2006000001

⑤ 「出願状況詳細」画面の、登録済の「志願者情報」に誤りがないことを確認してください。

出願状況詳細

管理情報

出願受付番号	2006000001
受付日	2023/11/21
入金	済 (2023/11/21 18:00:00)

受験番号

試験名	受験番号	受験票印刷
特別入試 外国人留学生型	AD120001	⑥ <input type="button" value="印刷"/>

志願者情報 ⑤

氏名 (漢字)	ヤン ウェンイン
氏名 (全角カナ)	ヤン ウェンイン
生年月日 (西暦)	2003年4月2日
性別	女性

⑥ 「受験票印刷」の「印刷」をクリックし、受験票を表示してください。

⑦ 画面に表示された受験票 (PDF) を印刷します。

白色のA4用紙に縦向きで印刷してください。カラー・白黒は問いません。プリンターが自宅にない場合は、学校や友人宅のプリンター、コンビニエンスストアのプリントサービス等を使用してください。

試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

(3) 注意事項

- ① 試験当日、受験票 (A4用紙に印刷したもの) の代わりに、モバイル端末 (スマートフォン等) の画面から受験票を提示および使用することは認めません。
- ② 受験票用紙の表面・裏面とも、いっさいの書き込みを禁止します。

9 受験上の注意

- (1) 試験当日は、受験説明開始時刻までに受験室に入室し、各自の受験番号の席に着席してください。
- (2) 試験当日は、印刷した受験票を必ず持参・携帯し、試験時間中は机上に提示してください。
- (3) いかなる理由があっても、試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
ただし、公共交通機関の遅延により、やむを得ないと判断された場合には、特別に受験を認めることがあります。
- (4) 筆記用具は黒鉛筆またはシャープペンシルに限ります。消しゴムと鉛筆削りは持参してください。下敷き、定規、コンパス、計算機、電子辞書、計算・翻訳機能のついた時計等の使用はいっさい許可しません。
- (5) 携帯電話等を時計として使用することはできません。時計は、各自持参してください。忘れても貸し出しすることはできません。
通信機能を備えた電子機器類（電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー等）の使用はいっさい認めません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。電子機器類の電源は、受験室入室前に必ず切ってバッグ等に収めてください。また通信電波を発しない状態であっても使用は認めません。試験時間中に、電子機器類をバッグ等にしまわず、身につけていたり手に持っている不正行為とみなす場合があります。
- (6) 試験時間中の退室はできません。
- (7) 試験時間中に体調が悪くなった場合は、手を挙げて試験監督者に申し出てください。なお、保健室で受験することはできません。また、いったん保健室に行くと、当該試験時間中は受験室に戻ることはできません。
- (8) 受験室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。不正行為や他の受験生に迷惑をかける行為を行う等、試験監督者の指示に従わない場合は直ちに退場を命じ、全試験科目を無効とします。
- (9) 試験当日、気象警報が発令されても入学試験は予定通り行います。試験日の変更、試験開始・終了時刻の変更措置をとる場合は、本学ホームページにてお知らせします。ただし、このことに伴う受験生の費用の負担、その他個人的損害について、本学は責任を負いません。
また、本学から緊急の連絡をする場合がありますので、入学試験当日まで電話連絡がつくようにしておいてください。メールで連絡する場合がありますので、メールも確認するようにしてください。
- (10) 受験に必要な費用の負担については、いかなる場合においても本学は責任を負いません。

10 感染症への対応

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻疹等）に罹患し治癒していない場合は、他者への感染のおそれがあるため、原則として受験できません。
感染症罹患により入学試験を欠席する場合は、以下の要領で手続を行ってください。

- (1) 入試課に電話連絡してください。
受付期限：欠席する試験当日の9：30まで TEL.072-641-9644 入試課
(注)連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取扱います。

- (2) 申請書類を郵送にて提出してください。
 - ・ 診断書(以下の内容が記載されているもの)
病名：感染症名
加療期間：欠席した試験日が含まれているもの
 - ・ 入学検定料返付依頼書[本学所定様式]

<提出先> 〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 追手門学院大学 入試課

※感染症の流行状況により、募集要項に記載されている内容から変更が発生する場合があります。本学ホームページ [OIDAI入試ナビ](#)で最新の情報を確認してください。

11 志願者の個人情報の扱いについて

出願時に提供されたあなたの氏名、住所等の個人情報は、本学における出願処理、内容に不備等があった場合の連絡、入試の実施、合格発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付、合格者の入学後の教務関連(学籍、修学指導等)、学生支援関連(健康管理、奨学金申請等)、授業料等に関する業務および調査・研究(入試の改善や志望動向の調査・分析等)を行うために利用します。

なお、内容に不備等があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただく便宜から、あなたが本学を受験されること、およびあなたの登録または提出した内容に不備等があることを、あなたの保護者等またはあなたの出身学校に通知する場合があります。

上記の業務は、その一部の業務を追手門学院大学より当該業務の委託を受けた会社(以下、「受託会社」といいます。)において行います。業務委託にあたり、受託会社に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。予めご了承ください。

以上のことについて、本学に出願手続を完了した時点で、あなたが上記事項を理解し、同意したものとみなします。

12 身体に障がいのある人、不慮の事故による負傷者、疾病者の受験について

身体機能に障がいのある人・負傷者・疾病者等は、その程度に応じ、受験時および入学後に特別な配慮をする必要がありますので、必ず出願期間開始前に入試課へご連絡ください(診断書の提出が必要となります)。

受験時および入学後の特別配慮について

- ・身体機能に障がいのある人で、受験時および入学後に特別な配慮を必要とする場合は、必ず出願期間開始前に入試課へご相談ください(診断書の提出が必要となります)。
- ・出願前後の不慮の事故等による負傷者・疾病者で、受験時および入学後に特別な配慮を必要とする場合は、至急、入試課に申し出てください(診断書の提出が必要となります)。
- ・受験時に提出していただいた診断書等の特別配慮に関する書類は、入学後に必要な配慮を検討する資料として教学部署で使用します。

13 合格発表

(1) 合格発表日 2023年12月25日(月)

※本学から合格通知書を発送する日です。到着日ではありません。

(2) 通知方法

- ①本学の正式な合格発表は、合格通知書の郵送をもって行います。
不合格通知書は郵送しませんのでご了承ください。
- ②合格者には、合格通知書および入学手続に必要な書類一式を速達で郵送します。
郵便事情により到着日が異なることをあらかじめご了承ください。
なお、合格発表日から2日を過ぎても合格通知書が届かない場合は、入試課に問い合わせてください。
- ③不合格者への通知は「インターネット合否照会」をもって代えます。
欠席者には、合否は通知しません。

(3) インターネット合否照会

インターネット接続可能なパソコン・スマートフォン・タブレット等で、合否結果を確認してください。

インターネット合否照会期間：2023年12月25日(月)14:00～2024年1月10日(水)23:59

インターネット合否照会アドレス：<https://sak-sak.net/app/pass/ogus>



<注意事項>

- ①インターネット合否照会では、「受験番号」、「生年月日」を入力する必要があります。あらかじめ確認してから操作してください。なお、これらの情報に関するお問い合わせには応じませんので、受験票を紛失しないようにしてください。受験生以外の方が利用する場合は、必要事項を事前に本人へ確認しておいてください。
- ②開始時刻直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。つながらない場合は、少し時間を空けてからアクセスし直してください。
- ③インターネット合否照会の「誤作動・入力ミス」「見間違い」等を理由とした、入学手続締切日を過ぎでの入学手続は認めません。
- ④電話、メール等による合否のお問い合わせには、いっさい応じません。

14 入学手続

手続期間：2023年12月25日(月) 14：00～2024年1月10日(水) 23：59

- (1) 入学手続の詳細については、合格者に送付する「合格者入学手続要項」にて通知します。
- (2) インターネット入学手続サイトにて情報を登録し、「入学金・学費・諸費」を銀行窓口にて一括納付いただきます。
- (3) 所定の期日までに入学手続を完了しない場合には、入学資格を失います。延納はいっさい認めません。
※入学時納付金を金融機関で振込む際には、振込人の本人確認書類の提示が必要となります。
詳しくは、振込を依頼する金融機関にお問い合わせください。

15 在留手続

【在留期間更新許可申請等について】

出願時に「留学」の在留資格を有しており、入学までに在留資格「留学」の在留期間が切れる者は、必要に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。出入国在留管理局は在留期限の3か月前より申請を受理します。「留学」の在留期間が入学後まで残っている場合でも、所属する学校に変更があった場合には、所属機関変更後14日以内に出入国在留管理局へ「活動機関に関する届出(移籍)」を提出することが義務づけられています。

《注意》

※入学前の「在留期間更新許可申請」には「入学許可証」が必要です。**必要な方は出願者本人が入試課へ発行の申請をしてください。**入学手続完了後であれば「入学許可証」の発行が可能です。

<お問い合わせ> 入試課 TEL.072-641-9644

※在留手続の詳細については、国際連携企画課までお問い合わせください。

<お問い合わせ> 国際連携企画課 私費外国人留学生担当 shihi@otemon.ac.jp

16 その他

- (1) 本学は2018年9月に「禁煙・受動喫煙防止宣言」を発表し、茨木安威キャンパスおよび茨木総持寺キャンパスを完全禁煙としています。在学中はキャンパス内および通学路・周辺地域での禁煙を誓約していただきます。
- (2) 本学は2025年度に茨木総持寺キャンパスに新たな校舎を竣工・供用開始予定です。これに伴い、現在茨木安威キャンパスで開講している科目を茨木総持寺キャンパスにて開講する可能性があります。また、現在本学がJR茨木駅および阪急茨木市駅と茨木安威キャンパス間で運行している直通バスについても、一部廃止もしくは減便の可能性があります。これらの詳細は決まり次第、本学ホームページや学生ポータルサイト等でお知らせします。

17 入学金・学費・諸費(2024年度) ※学費のお支払いは春学期・秋学期の2回払いです。

内 訳	区 分	初年度納付金【1年次】				毎年納付金【2年次以降】	
		国際学部グローバルスタディーズ専攻以外		国際学部グローバルスタディーズ専攻		全学部共通	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
入 学 金		160,000円	—	160,000円	—	—	—
学 費	授 業 料	425,000円	425,000円	425,000円	425,000円	425,000円	425,000円
	施設設備充実資金	77,500円	77,500円	77,500円	77,500円	157,500円	157,500円
	教育充実費	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
諸 費	学 友 会 費	32,000円	—	32,000円	—	—	—
	教育振興会費	5,000円	—	5,000円	—	5,000円	—
	校 友 会 費	10,000円	—	10,000円	—	10,000円	—
小 計		724,500円	517,500円	724,500円	517,500円	612,500円	597,500円
合 計		1,242,000円		1,242,000円		1,210,000円	
語 学 実 習 費		—	—	980,000円	—	—	—

[注1] 諸費については、各団体より委任を受け、代理徴収させていただきます。金額は予定であるため変更となる場合があります。

[注2] 追手門学院大学では、ノートパソコンを1人1台必携することを前提に講義・演習・実習等を行い、学生生活・就職活動等に幅広く活用します。そのために本学特別仕様のノートパソコンを学内で推奨販売します。ノートパソコンの仕様や金額等詳細については入学手続後にお知らせします。また、近年ではオンライン型の授業が増えております。パソコンのご準備に合わせて、ご自宅へ光回線のご契約等容量制限のないインターネット回線のご準備をお願い申し上げます。

[注3] 国際学部国際学科グローバルスタディーズ専攻の初年度納付金に含まれる「語学実習費(980,000円)」については、「特別入試 外国人留学生型」および「パートナー校選抜入試」で入学された私費外国人留学生は、納付の必要はありません。

18 追手門学院大学 私費外国人留学生オナーズ授業料減免

※詳細は同封の「2024年度追手門学院大学私費外国人留学生オナーズ授業料減免募集要項」を確認してください。

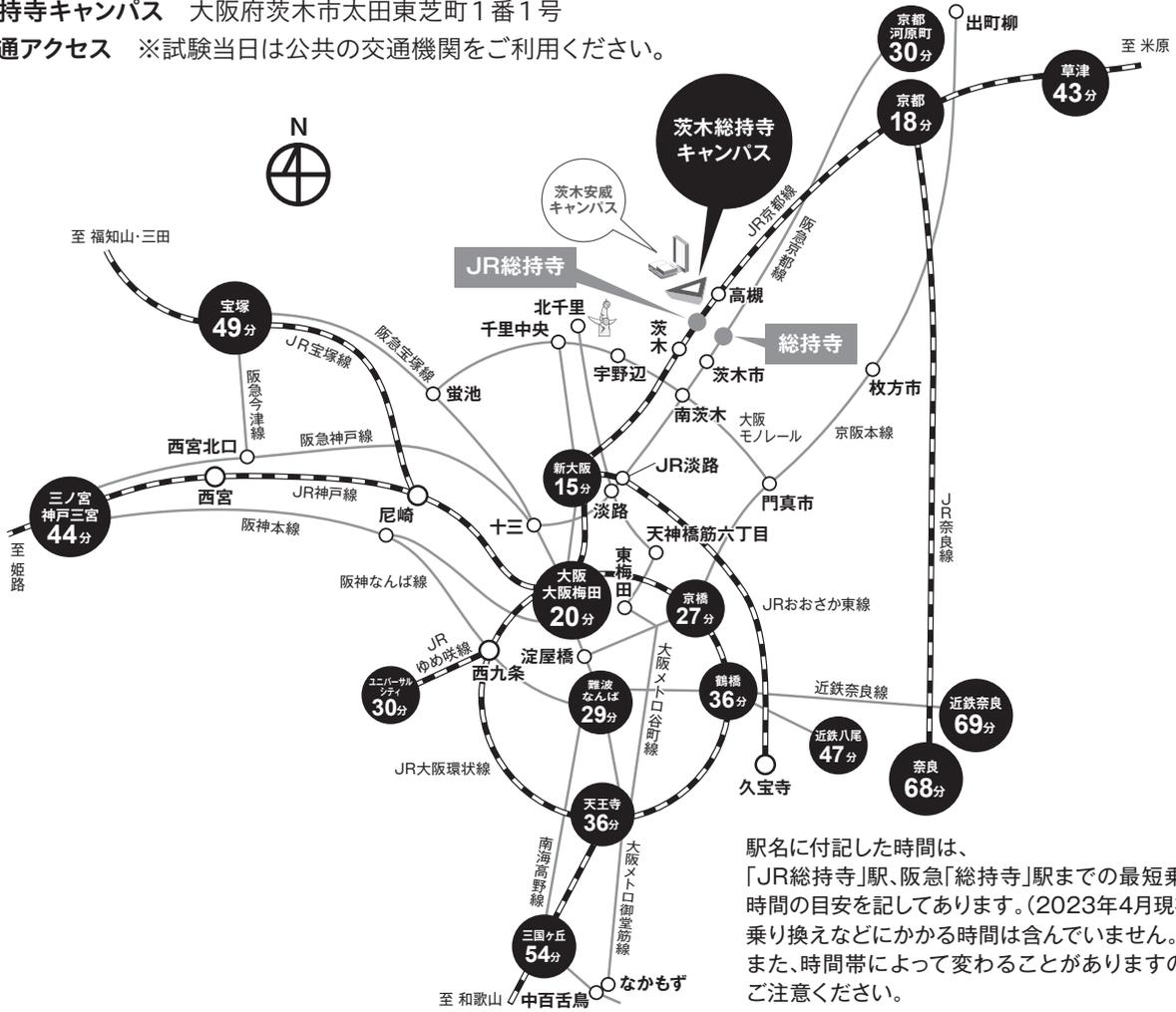
- ・本学で学ぶ私費外国人留学生に対し、授業料を減免して経済的負担を軽減する制度があります。「特別入試 外国人留学生型」で入学された私費外国人留学生は、初年度は年間授業料の20%が申請により免除されます。
- ・授業料の減免を受けようとする私費外国人留学生は、同封されている、「**2024年度私費外国人留学生オナーズ授業料減免申請書兼誓約書**」に**必要事項を記入し、出願書類とともに提出してください**。出願締切日までに「2024年度私費外国人留学生オナーズ授業料減免申請書兼誓約書」の提出がない場合は、初年度の授業料の減免を受けることは出来ません。
- ・審査により授業料の減免が決定された場合、授業料減免の決定通知は、合格通知書類に同封します。
- ・私費外国人留学生オナーズ授業料減免や留学生のための奨学金申請等の各種補助制度は、「留学」の在留資格を保有する者が対象となります。その他の在留資格を保有する者は対象となりませんので、ご注意ください。

<お問い合わせ> 国際連携企画課 私費外国人留学生担当 shihi@otemon.ac.jp

19 試験場への案内

茨木総持寺キャンパス 大阪府茨木市太田東芝町1番1号

(1) 交通アクセス ※試験当日は公共の交通機関をご利用ください。

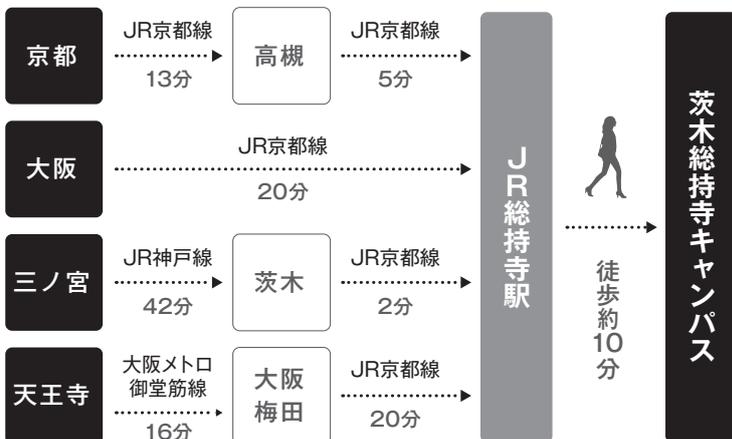


駅名に付記した時間は、「JR総持寺」駅、阪急「総持寺」駅までの最短乗車時間の目安を記してあります。(2023年4月現在) 乗り換えなどにかかる時間は含んでいません。また、時間帯によって変わることがありますのでご注意ください。

(2) 最寄り駅(JR総持寺駅)からのアクセス



(阪急総持寺駅からは徒歩約19分)



●JR総持寺駅の改札を出て南口へ。ロータリーの手前を左折して線路沿いを約120m進み、左手の高架をくぐります。国道171号線を渡りさらに直進すると右手にキャンパスが見えます。

追手門学院大学 入試課

お問い合わせ受付時間 平日 9:30~17:00

TEL(072)641-9644(直通) FAX(072)643-9764

<https://nyushi.otemon.ac.jp>

2024 年度

追手門学院大学 私費外国人留学生
オナーズ授業料減免募集要項（Ⅰ類）

2023 年 6 月 22 日

追手門学院大学

国際連携企画課

Ver. 1.0

1. はじめに

オナース授業料減免とは、本学で学ぶ外国人留学生の授業料の全部または一部を補助することにより、経済的負担を軽減し、勉学と充実した学生生活を支援することを目的とした制度です。

2. 申請要件

本学の学部・大学院の正規課程に在籍し、申請年度の5月1日時点で在留資格「留学」を有する者。本学へ入学を希望する者で、入学後の5月1日時点で在留資格「留学」を保有予定の者。ただし、以下の項目に該当する者は対象から除外しますが、国際連携企画委員会で別に承認した者はこの限りではありません。

- 学部生（2年次）で、前年度修得単位数が30単位に満たない者
- 学部生（3年次）で、前年度修得単位数が34単位に満たず、かつ通算修得単位数が64単位に満たない者
- 学部生（4年次以上）で、通算修得単位数が98単位に満たない者。ただし、病気その他のやむを得ない事由により留年した者は除く。
- 学部・大学院の正規課程において、最短修学年限を超える者
- 休学中の者
- 所定の必要書類を期日内に提出しない者

3. 申請方法

減免を希望する者は、4.申請書類の①【I類】授業料減免申請書兼誓約書に必要事項を記入し、出願書類等と一緒に郵送してください。

※②については、該当者のみ、入学後に提出してください。

※申請について不明な点がある場合は、下記までご相談ください。

私費外国人留学生担当メールアドレス：shihi@otemon.ac.jp

4. 申請書類

①【I類】授業料減免申請書兼誓約書

②経費支弁者が日本にいる場合、その人の2023年1月～2023年12月までの収入がわかる証明書

（ex. 源泉徴収票や所得証明書、課税証明書、給与支払い証明書等）

※ 該当者のみ、写しでも可

※ 入学後の留学生オリエンテーション（4月上旬）の際に提出していただきます。該当する方は準備をお願いします。

5. 減免率

減免が認められた者については、2024年度の授業料の100%、70%、または20%を減免します。

※審査結果は2024年度に限り有効です。翌年度については別途申請が必要となります。

授業料は春学期と秋学期に分けて徴収されます。

【初年度減免率】

入試種別		減免率
パートナー校選抜入試（前期）	出願時の語学要件が以下いずれかに該当する者 ・ TOEFL®iBT 80 以上 ・ IELTS™ 6.0 以上 ・ TOEIC®L&R 840 以上	100%
	出願時の語学要件が以下いずれかに該当する者 ・ TOEFL®iBT 74 以上 ・ IELTS™ 5.5 以上 ・ TOEIC®L&R 800 以上	70%
パートナー校選抜入試（後期）		70%
特別入試外国人留学生型		20%

【翌年度以降（学部生）】

減免率	通算 GPA *1	JLPT *2 (日本語能力試験)	英語に関する能力 *3
100%	3.5 以上	N1	以下のいずれかを保有する者 ・ TOEFL®iBT 74 以上 ・ IELTS™ 5.5 以上 ・ TOEIC®L&R 800 以上
70%	3.0 以上	N2 以上	
20%	2.5 以上	N2 以上	

*1 翌年度以降採用する GPA については、1 年次よりの通算 GPA となります。

*2 JLPT の結果については、入学時に原本を提出した場合も、翌年度以降授業料の減免を申請する際は、毎年度提出の必要があります。必ず原本のコピー等をとってご自身で保管しておいてください。また新たに受験した試験結果が、前年度申請時より上回る場合は、必ず新たな成績証明書の提出が必要です。もし手元にない場合は、下記 URL より成績証明書の発行を申請して、「日本語能力試験 認定結果及び成績に関する証明書」のデータを添付してください。

<https://info.jees-jlpt.jp/certificate/>

*3 英語に関する能力については、入学時に原本を提出した場合も、翌年度以降授業料の減免を申請する際は、毎年度提出の必要があります。必ず原本のコピー等をとってご自身で保管しておいてください。また新たに受験した試験結果が、前年度申請時より上回る場合は、必ず新たな成績証明書の提出が必要です。

*4 英語を母国語とする者で、出願時に「英語能力を証明する書類」の提出を免除された者は、*3 の限りではありません。

6. 授業料減免の支給の決定について

授業料減免の対象者及び減免率は、申請書類および成績等により、国際連携企画委員会での審査を経て、学長がこれを決定します。

7. 審査結果の通知

【初年度】

合格発表の書類とともに、減免率決定の通知を同封します。

【翌年度以降】

申請年度の 5 月頃に、申請者全員に決定した減免率をメールで通知します。

8. 支給方法

支給の決定に基づき、学期ごとに支給します。支給方法は年度ごとに異なります。

【初年度】

春学期：減免適用後の納付案内書が合格通知書類とともに送付されます。

秋学期：減免適用後の納付案内書が、授業料納付スケジュールにあわせて送付されます。

【翌年度以降（減免支給が決定された場合）】

春学期：減免適用後の納付案内書が5月頃に、Campus Squareに登録された住所地へ送付されます。

秋学期：減免適用後の納付案内書が、授業料納付スケジュールにあわせて送付されます。

※授業料減免を辞退する場合には、通常の納付額が記載された納付案内書が送付されます。

※授業料に関する問い合わせは、国際連携企画課ではお答えできません。

財務課学費担当（gakuhi@otemon.ac.jp）に確認してください。

9. 支給の停止・取消

以下のいずれかに該当する場合、授業料減免支給の決定を取り消し、当該学期の授業料減免額に相当する額を、指定する期日までに追納または返納させることがあります。

- 在留資格「留学」からその他の資格に変更した場合
- 申請内容に虚偽記載等の不正や重大な不備があった場合
- 受給資格の全部または一部を満たさないことが判明した場合、または喪失した場合
- 休学、退学、除籍となった場合
- その他、受給者として適当でないと認められた場合

10. その他

- 該当年度の5月1日をもって在留資格「留学」を保有しない場合、私費外国人留学生でないとみなし、原則として授業料減免の申請要件を満たさないものとします。
- 休学・退学・除籍など学籍上の異動を検討している場合、遅滞なく国際連携企画課へ申し出ることにする。
- オナーズ授業料減免制度は2022年度以降に入学した私費外国人留学生が対象です。2021年度以前に入学した私費外国人留学生が対象の授業料減免制度とは異なりますので、注意してください。

11. 問い合わせ先

追手門学院大学 国際連携企画課（平日 9:10~17:00）

私費外国人留学生担当 shihi@otemon.ac.jp

2024 年度 追手門学院大学 私費外国人留学生オナーズ授業料減免

【I 類】 授業料減免申請書兼誓約書

追手門学院大学 学長 殿

私は、2024 年度追手門学院大学私費外国人留学生オナーズ授業料減免に申請をいたします。
また、以下の事項について理解し、誓約いたします。

- 授業料減免制度の主旨を理解し、優秀で模範的な学生として勉学や課外活動に取り組み、努力することを惜しまないこと。
- 「2024 年度 追手門学院大学 私費外国人留学生オナーズ授業料減免募集要項【I 類】」をよく読み理解しこれに従うこと。
- 授業料減免を受給するための申請書及び証明書類について定められた期日までに提出すること。
- 上の項目に違背する場合には授業料減免の取り消しなどの措置があり、これに従うこと。

申請日

Submission date : 年 月 日

※パスポートの表記のとおり、アルファベットで記入

氏名

Name :

受験番号

Examinee's number :

署名

Signature :

該当する項目にチェックを入れてください。

日本に経費支弁者がいますか？

 いない いる

※ 「いる」を選択した場合、入学後留学生オリエンテーションの際に、同経費支弁者の 2023 年 1 月～12 月までの収入がわかる証明書の提出が必要となります。

必要事項を記入したら、この用紙を出願書類に同封してください。